SNMP WEB BOARD の Windows Vista 対応について

Windows Vista では Telnet サーバー機能が標準では無効にされております。 そのため、前もって Telnet サーバー機能を有効にしてから SNMP WEB BOARD の Windows 用 Setup を実行してください。

No.1 Telnet サーバープログラムのインストール

Windows Vista は標準では Telnet サーバー機能のプログラムがインストールされていません。 以下の手順で Telnet サーバー機能を追加します。

(1-1) **スタートボタン**をクリックしコントロールパネルをクリックします。



(1-2) プログラムをクリックします。(標準表示時。

クラシック表示時は「プログラムと機能」をダブルクリック)



(1-3) プログラムと機能の項目の Windows の機能の有効化または無効化をクリックします。



(1-4) ユーザーアカウント制御で続行、または管理者アカウントのパスワードを聞いてくるので続行をクリックするか管理者のパスワードを入力してください。

ユーザー アカウント制御		
💎 続行するにはあなたの許可が必要です		
あなたが開始した操作である場合は、続行してください。		
ユーザー アカウント コントロール パネル Microsoft Windows		
 ◇ 詳細(<u>D</u>) 続行(<u>C</u>) 	セル	
ユーザー アカウント制御は、あなたの許可なくコンピュータに変更が適用 されるのを防ぎます。		



(1-5) Windows の機能から Telnet サーバーにチェックを入れ、OK をクリックします。

回 Windows の機能	
Windows の機能の有効化または無効化	(2)
機能を有効にするには、チェック ボックスをオンにしてください。機能を無効にするには、チェック ボックスをオフにしてください。塗 チェック ボックスは、機能の一部が有効になっていることを表します。	釣つぶされた
□ ActiveX インストーラ サービス	*
🗄 🛄 Internet Information Services	
🗄 🔳 📙 Microsoft .NET Framework 3.0	
🐵 🔲 🥨 Microsoft メッセージ キュー (MSMQ) サーバー	
 B (回) NFS 用サービス 	
Example 2 Example 2	
■ 🔄 🔜 SNMP の機能	
▼ ▼ Tablet PC オプション コンポーネント	
Image: Telnet クライアント	
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	
☑ 🖟 Windows DFS レプリケーション サービス	-
ОК	キャンセル

(1-6) 実行中が表示され、終了すると Telnet サーバー機能が追加されています。

Microsoft Windows	
しばらくお待ちください。機能を には数分かかることがあります。	構成しています。この処理
	キャンセル

以上が正常に終了すると、Telnet サーバー機能が追加されました。

No.2 WinSetup を実行し、Telnet サーバー、ping の受け付けの有効化

SNMP WEB BOARD を Windows で使用できるようにするための WinSetup を実行します。 Windows Vista では **No.1 Telnet サーバープログラムのインストール**を実行後に WinSetup を 実行してください。

(2-1) 弊社ホームーページよりダウンロードした WinSetup は自己解凍形式となっておりますので、
 実行し、解凍してください。

WinSetup フォルダの中に WinSetup プログラムが展開されますので WinSetup.exe を実行します。 「ユーザアカウント制御」画面で**認識できないプログラムがこのコンピュータへのアクセスを** 要求していますのメッセージが表示されますが、許可をクリックしてください。



(2-2) SNMP WEB BOARD から Telnet でログインする際の Administrator 権限を持ったアカウントを 選択します。

ここでは"yec"を選択しています。 選択後、実行ボタンをクリックしてください。

【注意】選択するアカウントはパスワードが設定されている必要があります。

🖏 WinSetup(20070831)				
■SNMP WEB BOARDを機能させる為 次の作業実行します。				
ーTelnet サービス起動 ーMessenger サービス起動(Windows Vistalは除く) ーTelnet 認証条件の変更 ーFireWall 例外指定(Telnet:23) ーFireWall ICMP設定(エコー(ping)要求許可)				
-OS標準I shutdown.exe]」と-(Windows20000み) ■Telnetログイン・アカウントの指定 (Windows Vistaのみ)				
Administrator				
終了				

(2-3) 実行中に下記メッセージが表示された場合、Telnet サーバー機能が登録されていません。 No.1 Telnet サーバープログラムのインストールを実行してください。



(2-4) Windows Vista では Messager サービスがサポートされておりませんので、下記メッセージが 表示されます。

	WinSetup
NON CONTRACTOR NOT NOT NOT NOT	Messenger(Messenger)サービスこのシステムには Messengerサービスが存在 しません。メッセージ通知機能は使用できません。
	ОК

(2-5)確認の表示が出てきますので、OK をクリックしてください。下記メッセージになれば終了をクリックしてください。

5. WinSetup(20070831)				
■SNMP WEB BOARDを機能させる為 次の作業実行します。				
ーTelnet サービス起動 ーMessenger サービス起動(Windows Vistalは除く) ーTelnet 認証条件の変更 ーFireWall 例外指定(Telnet:23) ーFireWall ICMP設定(エコー(ping)要求許可) ーOS標準[shutdown exe コンドー(Windows2000のみ))				
■Telnetログイン・アカウントの指定 (Windows Vistaのみ)				
yec 💌				
処理終了				
「実行」				

(2-6) 「プログラム互換性アシスタント」画面が表示されることがありますので このプログラムは正しくインストールされましたをクリックしてください。



以上で Windows 側の設定は全て終了しました。

再起動後に全ての機能が有効になります。

No.3 SNMP WEB BOARD のスクリプトの変更について

Windows Vista の shutdown コマンドのオプションの指定方法が Windows 2000/XP/Server 2003 より変更となりました。

Windows 2000/XP/Server 2003 はオプションの指定に"-"を使用していましたが、Windows Vista は"/"に変更 になりました。

Windows 2000/XP/Server 2003	shutdown -f -s -t 00
Windows Vista	shutdown /f /s /t 00

スクリプトの編集を行い、上記のように"shutdown /f /s /t 00"と変更してください。

以下、Windows Vista のシャットダウンスクリプトの例です。

charcode s-jis recv "login: " send \$user1 "¥r" recv "password: " send \$pass1 "¥r" recv ">" send "shutdown /f /s /t 00¥r" disconnect 120 以上で全ての設定が終わりました。

【注意】

Windows メッセージ機能がサポートされなくなりましたので、 SNMP WEB BOARD のメッセージ通知を設定しても無視されます。